

市政を問う

一般質問

議員の **Q** & **A** 市の

質問者(質問順)

- 篠原 敏宏
- 山口 恵子
- 柴田 博
- 西條 富雄
- 丸山 寿子
- 古畑 秀夫
- 中野 重則
- 平間 正治
- 永井 泰仁
- 中村 努
- 小澤 彰一
- 中原 巳年雄
- 村田 茂之
- 牧野 直樹

一般質問は、議員個人が市政全般に関わるさまざまなテーマについて市の方針や市長の考え等を問いただす場です。平成28年3月定例会では14人の議員が一般質問を行いました。

※本文は質問者自身の原稿によるものです



山林の「雨水」被害が深刻



篠原 敏宏 (市政同志会2015)

◆災害の懸念、早急な対策を
問 1月29日から30日にかけて発生した雨水現象は、報道された市内国道20号や153号沿線付近の倒木による交通被害や停電のほか、山林の倒木被害が非常に深刻だ。被害の実態把握とその対策は。

答 檜川、北小野、片丘、洗馬地区など広範な地域で山林被害が確認されている。大量の倒木が大雨などの際引き起こす二次災害が懸念されるので、当面の対応を補正予算で措置したほか、治山及び防災にあたる県に対し、下流に集落のある保安林の対策を中心に倒木除去や折損木の伐倒処理など早急な対策を強く要請していく。なお搬出できる被害木は、チップ化やパルプ化を前提に「お宝ステーション」での買い取りを検討しているので、活用して欲しい。

◆18歳選挙権を投票率向上に活かす
問 昨今の選挙ではとくに若者の投票率低下が下げ止まら

ない危機的な状況が続いているが、今年7月の参議院選挙から始まる「18歳選挙権」はこの傾向を打開する好機と思う。18歳、19歳の投票率を捕捉分析し目標投票率を設定することは可能か。

答 目標投票率の設定は現状では無理だが18歳、19歳の投票率は今回捕捉してみたい。

問 17歳以下小中学生世代までの政治教育、民主主義教育等含めた若者世代に対する政治参加啓発と投票率向上対策は。

答 17歳以下に対する投票啓発は今後積極的にやっていく。



奈良井山林の雨水被害の状況